

## 山梨県文学館協議会資料

平成28年10月6日(木)

山梨県立文学館

目次	ページ
<u>山梨県文学館協議会名簿</u>	1
<u>山梨県附属機関の設置に関する条例 他</u>	2
<u>山梨県文学館組織図</u>	4
<u>指定管理者組織図</u>	5
<u>山梨県立文学館活動報告(概要)</u>	6
<u>施設利用状況</u>	7
<u>観覧者数の推移</u>	8
<u>平成27,28年度展覧会の状況</u>	10
<u>教育普及事業について</u>	12
<u>資料情報課事業一覧</u>	20
<u>指定管理者活動報告</u>	23
<u>入館者増に向けた取り組みについて</u>	26

# 山梨県文学館協議会委員名簿

任期：平成27年9月29日～平成29年9月28日

区分	氏名	役職	出身分野（勤務先等）
委嘱	わたなべ よしひと 渡邊 慈仁	県市町村教育委員会連合会代表	社会教育関係 （富士吉田市教育委員会 教育長職務代理者）
"	ほりうち みえこ 堀内 美恵子	県社会教育委員代表	社会教育関係 （山梨県社会教育委員、山梨県連合婦人会 副会長）
"	つたき まさきよ 蔦木 雅清	山梨文芸協会事務局長	学識経験者（山梨文芸協会事務局長）
"	むこうやま ふみと 向山 文人	報道関係	学識経験者（山梨日日新聞社論説委員長）
"	うえまつ ゆうじ 植松 裕二	報道関係	学識経験者（テレビ山梨放送本部・報道制作局長）
"	しんばし やすのり 新橋 靖典	報道関係	学識経験者（NHK甲府放送局副局長）
"	いけだ なおたか 池田 尚隆	山梨大学教授	学識経験者
"	こすげ けんいち 小菅 健一	山梨英和大学教授	学識経験者
"	ひろせ たかよし 廣瀬 孝嘉	元山梨県教育長	学識経験者
"	なかじま ようこ 中島 葉子	公募委員	家庭教育関係者
"	はやかわ ふみか 早川 史香	公募委員	家庭教育関係者
"	ひなた としこ 日向 俊子	公募委員	家庭教育関係者
"	おとぐろ ゆきえ 乙黒 幸江	前中央市立玉穂生涯学習館館長	家庭教育関係者
任命	しみず ちはる 清水 千春	県公立小中学校長会代表	学校教育関係 （甲斐市立竜王北中学校長）
"	こいしかわ まさふみ 小石川 正文	県高等学校長協会代表	学校教育関係 （富士河口湖高等学校長）

○山梨県附属機関の設置に関する条例（抜粋）

（趣旨）

第一条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第百三十八条の四第三項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

（附属機関の設置及び担当事務）

第二条 知事の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

（組織）

第四条 附属機関は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあつては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の任期欄に掲げるとおりとする。(会長等)

第五条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあつては、会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第六条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の二分の一以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）

第八条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第一(第二条、第四条関係)

二 教育委員会の附属機関

附属機関	担当事務	委員の定数	委員の要件	委員の任期
山梨県立美術館協議会	博物館法(昭和二十六年法律第二百八十五号)第二十条第二項の規定による山梨県立美術館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以上	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 家庭教育の向上に資する活動を行う者 四 学識経験のある者	二年
山梨県文学館協議会	博物館法第二十条第二項の規定による山梨県立文学館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務			

○山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則（抜粋）

（趣旨）

第一条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例（昭和六十年山梨県条例第三号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

（補欠委員の任期）

第三条 委員に欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（平六教委規則二・旧第二条繰下）

（会長及び副会長）

第四条 条例第五条第一項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

（定足数の特例）

第五条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	定足数
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会	過半数
山梨県へき地等教育振興審議会	過半数
山梨県立美術館協議会	過半数
山梨県考古博物館協議会	過半数
山梨県文学館協議会	過半数
山梨県地方産業教育審議会	過半数
山梨県スポーツ振興審議会	過半数

（定例会及び臨時会）

第十二条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	開催回数
山梨県立美術館協議会	年二回
山梨県考古博物館協議会	年二回
山梨県文学館協議会	年二回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

（昭六一教委規則一・旧第十一条繰下、平元教委規則五・一部改正）

（庶務）

第十三条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	所属
山梨県図書館協議会	図書館
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会	高校教育課
山梨県へき地等教育振興審議会	義務教育課
山梨県特別支援教育振興審議会	高校教育課
山梨県立美術館協議会	美術館
山梨県考古博物館協議会	考古博物館
山梨県文学館協議会	文学館
山梨県地方産業教育審議会	高校教育課
山梨県スポーツ振興審議会	スポーツ健康課

（昭六一教委規則一・旧第十二条繰下・一部改正、昭六三教委規則七・平元教委規則五・平四教委規則三・平六教委規則二・平八教委規則四・平九教委規則八・平一九教委規則三・一部改正）

（委任）

第十四条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

○博物館法（抜粋）

（博物館協議会）

第二十条 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

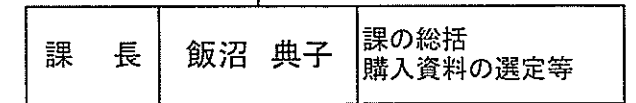
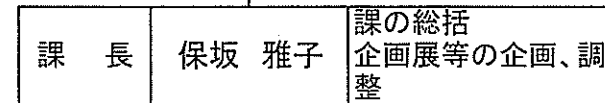
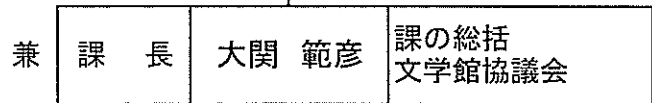
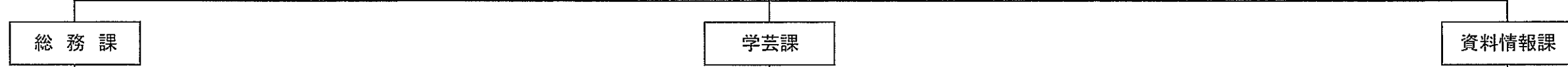
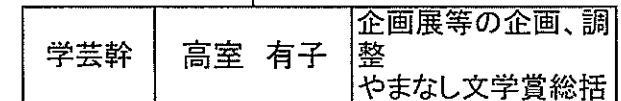
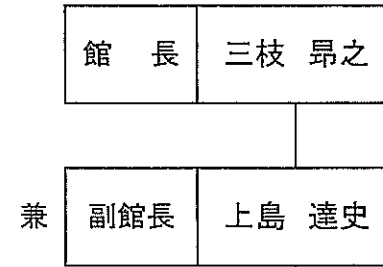
第二十一条 博物館協議会の委員は、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第二十二条 博物館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

# 文学館組織図

平成28年10月1日現在

所属名	県立文学館		
正規職員	非常勤嘱託	臨時職員	合計
10	7	1	18
(兼4)	(兼1)		(兼5)



## 学芸担当

## 教育普及担当

職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 主幹	望月 博史	担当の総括 予算管理
兼 主任	渡邊 美幸	会計・経理 旅費・福利
兼 非常勤 嘱託	小尾 祐子	職員給与等 共済組合、互助会

職名	氏名	主たる業務
リーダー 学芸員	中野 和子	担当の総括 企画展・常設展の実施 特殊資料の整理公開
学芸員	伊藤 夏穂	企画展・常設展の実施 特殊資料の整理公開
非常勤 嘱託	秋山 和江	ボランティア育成・指導 等
非常勤 嘱託	佐藤 明子	特殊資料の整理公開

職名	氏名	主たる業務
リーダー 主幹・ 教育主事	梶原 宣仁	担当の総括 学校教育・生涯学習機 関との連携
主幹・ 教育主事	笠井 里香	学校教育・生涯学習機 関との連携協力、文学 講座
主任・ 教育主事	保坂 敦	学校教育・生涯学習機 関との連携協力、文学 講座

職名	氏名	主たる業務
リーダー 副主幹	水上 百合子	担当の総括 図書、逐次刊行物の評 価・公開 図書、視聴資料デー タ作成管理
司書	稲田 聡子	逐次刊行物のデー タ作成管理 文書検索システム
非常勤 嘱託	土屋 育正	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
非常勤 嘱託	矢崎 理江	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
非常勤 嘱託	瀧田 夏希	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
非常勤 嘱託	内藤 るか	資料等の整理 閲覧室カウンター業務
臨時 職員	遠藤 泉	逐次刊行物のデー タ作成管理 文書検索システム

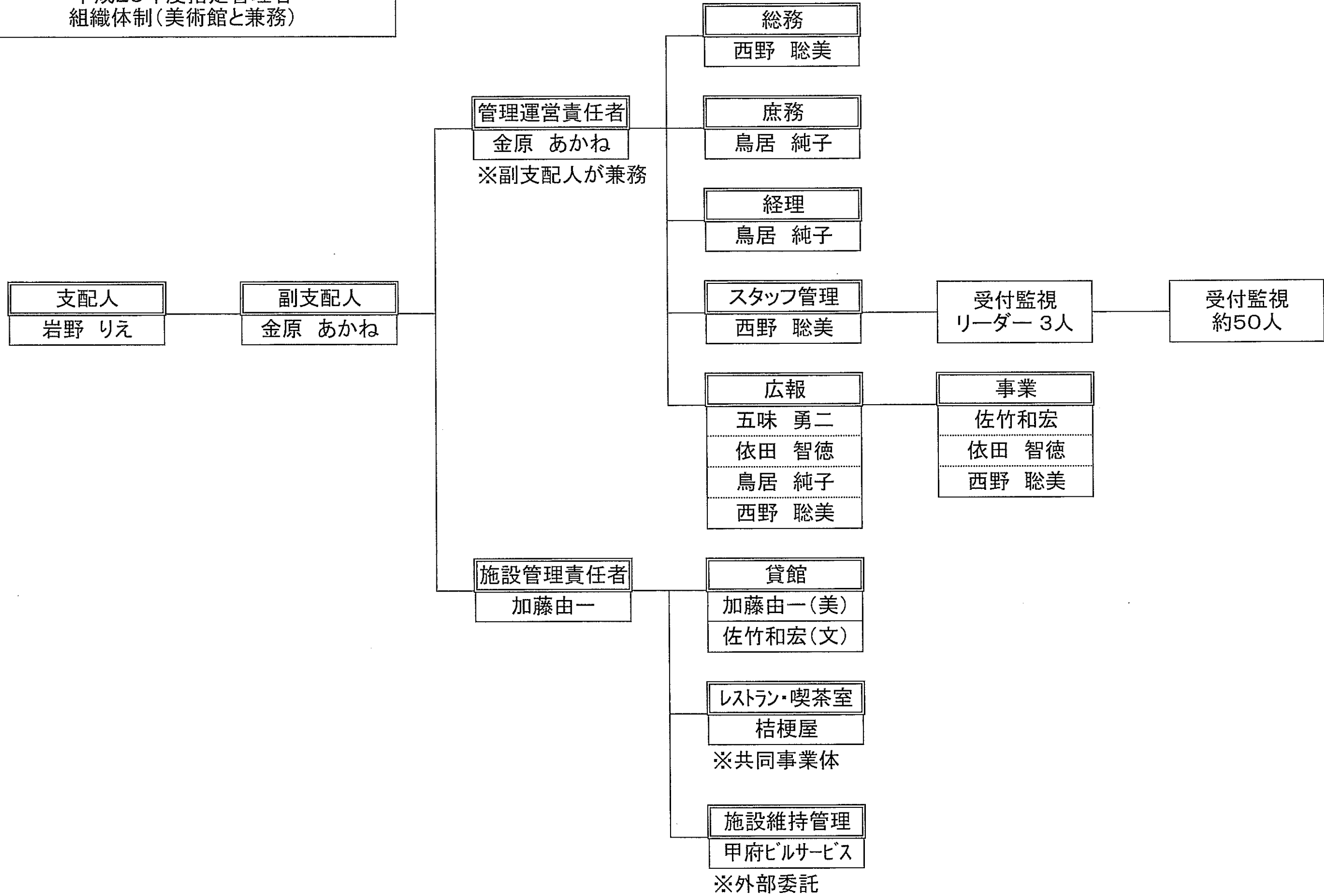
## 文学館協力会

職名	氏名	主たる業務
協力会 職員	千国 ちふみ	協力会業務

※副館長及び総務課職員は、美術館と兼務

平成28年度指定管理者  
組織体制(美術館と兼務)

平成28年10月1日現在



## 山梨県立文学館活動報告（概要）

### 本館に求められるもの

県民の価値観の多様化・余暇活動の関心の高まりとともに、心の豊かさや生きがいを求めて、文化活動に対する質の向上やニーズも一段と高く、幅広いものとなってきている。このような中、文学に対する知識・教養の向上をはかり、県民文化の発展向上に寄与することを目的として設置されている山梨県立文学館には、次のものが求められている。

【展示／見る】文学史に残る作家と作品を紹介する企画展や特設展と、山梨県出身、ゆかりの文学者を展示する常設展示の一層の充実をはかる。

【教育普及／学ぶ】生涯学習、教育課程における学習など、多様な学習機会の提供、本県における文学、創作活動の充実、発展、その場の提供。

【資料情報／収集・保存・公開】山梨県にゆかりのある作家の作品（資料）を収集保存し、活用する。

【付加価値・魅力／たのしみ】本来の文学館機能に加え、付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供。

- 平成28年度は、山梨県立文学館のあるべき姿や求められる姿を考究すべく制定された「基本理念」（平成25年4月1日制定）の具体的な実践として、資料収集・整理・保存・公開事業、常設展・企画展などの展示事業、これに併せた様々な教育普及事業、さらに文学の魅力伝えるための事業を実施した。

### 平成27年度の活動

#### 【展示／見る】〈魅力ある展示へ〉

常に新しい資料の常設展と魅力あるテーマの企画展を展開

〈常設展〉年四回春夏秋冬展示替えに加え、次の資料を期間限定公開

春：武田百合子「富士日記」 夏：若山牧水生誕130年 秋：金子光晴生誕120年・没後40年

冬：秋山秋紅生誕130年

第1室 山梨の文学風土（甲斐のうた・甲州の近世文学） 樋口一葉（朗読コーナー）

第2室 山梨出身ゆかりの文学者たち

井伏鱒二・太宰治・檀一雄・山本周五郎・深沢七郎・山崎方代等 21作家のコーナー

第3室 芥川龍之介（朗読コーナー）

第4室 飯田蛇笏・飯田龍太記念室

第5室 前期（9月まで）小説・評論・随筆・翻訳・ジャーナリズム・戯曲・脚本・童話・童謡

後期（3月まで）詩・短歌・俳句・川柳・漢詩

〈春の特設展〉「田中冬二展 なつかしい日本の風景」4月～6月

〈夏の特設展〉「芥川龍之介の夏休み」7月～8月

〈秋の企画展〉「雲母」創刊100年記念「俳句百景 季節を生きる喜び」9～11月

〈新収蔵品展〉「お宝そろいぶみ」1月～3月

#### 【教育普及／学ぶ・創る】〈文学に親しみ、文学をたのしみ、考える機会の提供〉

社会教育、学校教育と連携をはかりつつ、年間を通じて、文学に触れ、味わい、楽しみ、考えることのできる機会を提供する。

〈内 容〉

年間文学講座・名作映画鑑賞会・朗読公演会・文学創作教室・初心者短歌教室・ワークショップ・

教師のための学習会・特設展（春・夏）、企画展（秋）の関連事業・文学散歩・チャレンジ文学館・

夏休みチャレンジ文学館・ジュニアインターンシップ・文学解説・各種講師派遣事業・移動文学館・

読書会（協力会）・リーディングシアター2015 in 文学館・戦後70年連続講座

〈第24回やまなし文学賞〉小説・研究評論2部門で実施 11月末締め切り H28年3月2日発表

#### 【資料情報／収集・保存・公開】〈資料の保存と公開〉

・資料を手に取り文学者を身近に感じることが出来る機会の提供として

○閲覧室資料紹介＝田中冬二の世界・戦後70年児童雑誌が描いた戦中・戦後・

やまなしの文学碑散歩 雲母100年に寄せて・映像になった文学作品・

ノーベル医学・生理学賞受賞大村智先生寄稿掲載雑誌「中央線」

○文学者の誕生日にちなんだ資料紹介・飯田蛇笏・山本周五郎・宮沢賢治・八木義徳・与謝野晶子・

深沢七郎・中村星湖

○書庫見学 6/13（土） 11/20（金・県民の日） 午前・午後各1回

#### 【付加価値魅力／楽しむ】〈魅力ある文学館〉

協力会員による常設展の解説ボランティアの育成と実施（毎週日曜日）

芸術の森公園アートツアー（SPSやまなし自主事業）ミュージアム甲斐 in（会員）募集事業

JR・県観光推進機構との連携等による積極的な広報

### 平成28年度の活動

#### 【展示／見る】〈魅力ある展示へ〉

常に新しい資料の常設展と魅力あるテーマの企画展を展開

〈常設展〉年四回春夏秋冬展示替えに加え、次の資料を期間限定公開

春：芥川賞作家 李良枝 夏：与謝野晶子 秋：武田泰淳と富士 冬：詩人 米澤順子

第1室 山梨の文学風土（甲斐のうた・甲州の近世文学） 樋口一葉（朗読コーナー）

第2室 山梨出身ゆかりの文学者たち

井伏鱒二・太宰治・檀一雄・山本周五郎・深沢七郎・山崎方代等 21作家のコーナー

第3室 芥川龍之介（朗読コーナー）

第4室 飯田蛇笏・飯田龍太記念室

第5室 前期（9月まで）小説・評論・随筆・翻訳・ジャーナリズム・戯曲・脚本・童話・童謡

後期（3月まで）詩・短歌・俳句・川柳・漢詩

〈春の特設展〉「辻嵐外 甲州の近世俳人」4月～6月

〈夏の特設展〉「宮沢賢治 保阪嘉内への手紙」7月～8月

〈秋の企画展〉「北杜夫展 ユーモアがあるのは人間だけです」9～11月

〈新収蔵品展〉1月～3月

#### 【教育普及／学ぶ・創る】〈文学に親しみ、文学をたのしみ、考える機会の提供〉

社会教育、学校教育と連携をはかりつつ、年間を通じて、文学に触れ、味わい、楽しみ、考えることのできる機会を提供する。

〈内 容〉

年間文学講座・名作映画鑑賞会・朗読公演会・文学創作教室・初心者/中級者短歌教室・ワークショップ・

教師のための学習会・特設展（春・夏）、企画展（秋）の関連事業・チャレンジ文学館・

夏休みチャレンジ文学館・ジュニアインターンシップ・文学解説・各種講師派遣事業・移動文学館・

校内文学館・読書会（協力会）

〈第25回やまなし文学賞〉小説・研究評論2部門で実施予定 11月末締め切り H29年3月初め発表

#### 【資料情報／収集・保存・公開】〈資料の保存と公開〉

・資料を手に取り文学者を身近に感じることが出来る機会の提供として

○閲覧室資料紹介＝やまなしの文芸同人誌ー私の表現世界・宮沢賢治童話の世界・

マンボウ先生の作品たちー北杜夫の世界ー・芥川賞、直木賞の小説を味わう

○文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

木々高太郎・新田次郎・村岡花子・辻邦生・石原八束・檀一雄・李良枝

○書庫見学 6/11（土） 11/20（日・県民の日） 午前・午後各1回

#### 【付加価値魅力／楽しむ】〈魅力ある文学館〉

協力会員による常設展の解説ボランティアの育成と実施（毎週日曜日）

芸術の森公園アートツアー（SPSやまなし自主事業）ミュージアム甲斐 in（会員）募集事業

JR・県観光推進機構との連携等による積極的な広報

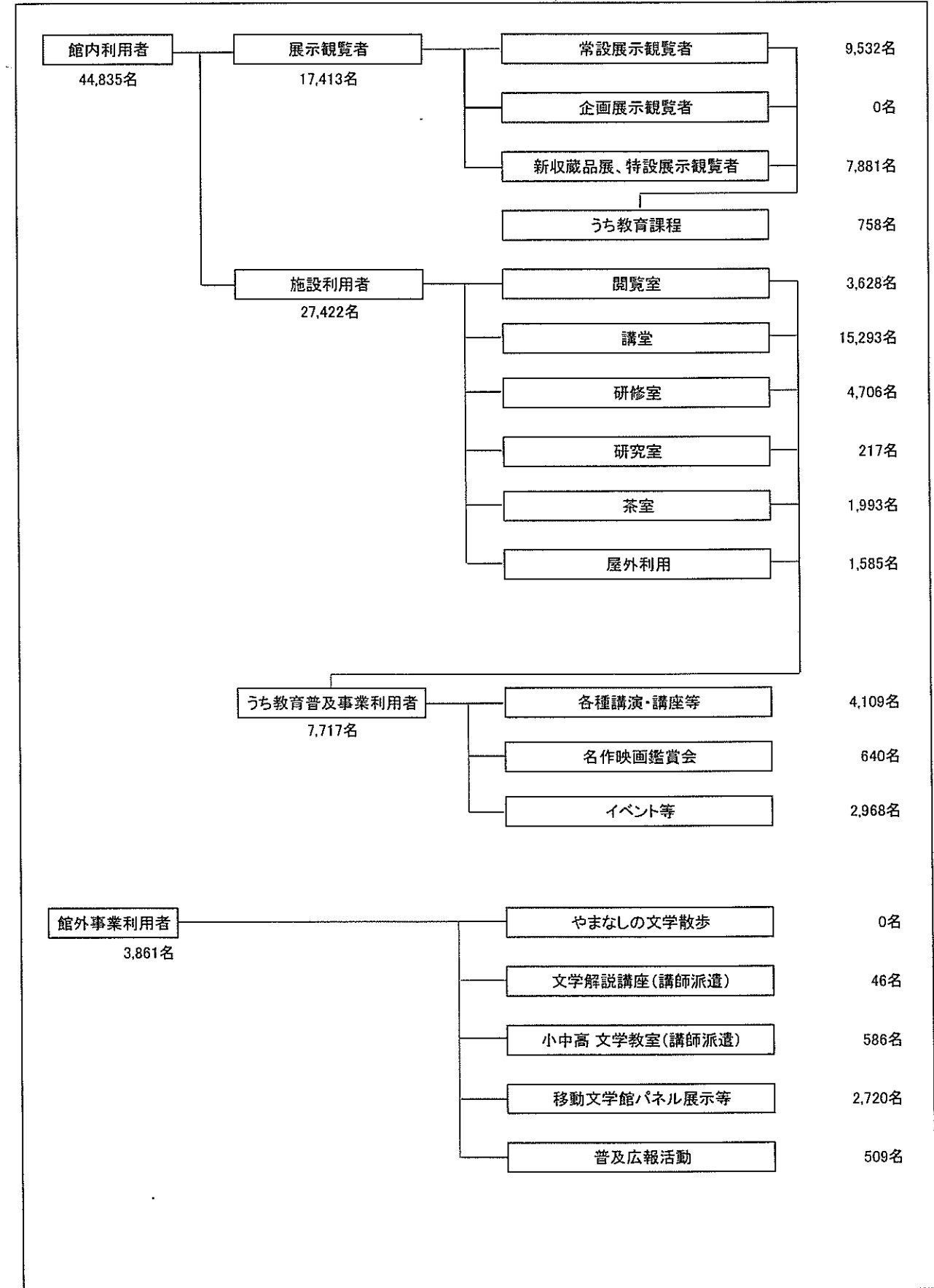
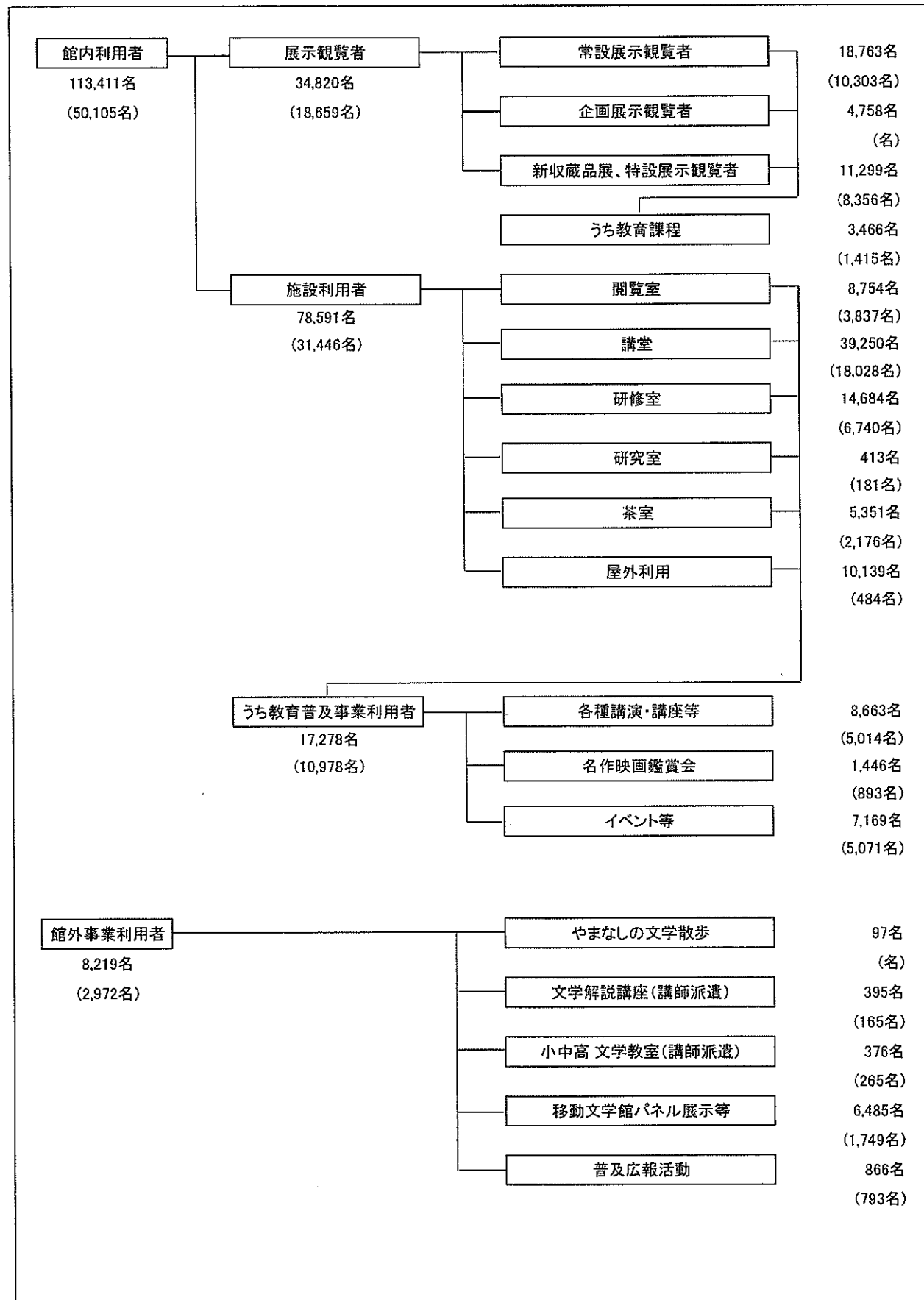
〈共催事業〉第22回与謝野晶子短歌文学賞（産経新聞社主催・山梨県教育委員会共催・山梨県ほか後援）

7月23日～24日、表彰式・関連事業を文学館で開催

文学館における「利用者」の状況

平成27年度実績。( )内は8月末現在

平成28年8月末現在



○文学館の利用者とは、文学館の施設、提供するサービスを利用した者および文学館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。



文学館の観覧者数の推移

常設展及び企画展の観覧者の状況は、次のとおりである。

年度	開館日数	常設展観覧者数	企画展観覧者数	合計
H1	34	10,008	42,544	52,552
2	298	79,124	20,233	99,357
3	296	59,616	22,059	81,675
4	292	46,945	21,047	67,992
5	291	41,812	8,271	50,083
6	290	44,279	29,874	74,153
7	294	35,409	14,885	50,294
8	294	31,536	16,804	48,340
9	291	29,730	8,205	37,935
10	293	32,209	15,433	47,642
11	296	20,652	9,832	30,484
12	299	19,258	7,786	27,044
13	225	17,901	10,259	28,160
14	301	19,487	8,805	28,292
15	302	18,641	8,535	27,176
16	302	18,117	12,790	30,907
17	303	15,008	7,232	22,240
18	311	16,084	7,116	23,200
19	311	19,676	9,795	29,471
20	307	14,908	9,416	24,324
21	295	19,374	13,993	33,367
22	307	21,085	17,983	39,068
23	311	17,280	8,371	25,651
24	311	24,660	4,641	29,301
25	306	23,749	5,620	29,369
26	308	41,209	39,356	80,565
27	310	18,763	4,758	23,521
28	135	9,532		9,532
計	7,913	766,052	385,643	1,151,695

平成28年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数	1日平均
4	26	1,038	40
5	27	1,719	64
6	26	984	38
7	28	2,264	81
8	28	3,527	126
9			
10			
11			
12			
1			
2			
3			
計	135	9,532	71

平成27年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数	1日平均
4	26	1,399	54
5	27	1,981	73
6	25	1,715	69
7	28	1,748	62
8	28	3,530	126
9	26	991	38
10	28	1,661	59
11	27	2,389	88
12	24	359	15
1	20	507	25
2	24	1,005	42
3	27	1,478	55
計	310	18,763	61

8月まで	134	10,373	77
------	-----	--------	----

前年同期比 91.9%

観覧者(常設展+企画展+特設展+新収蔵品展)

合計 1,442,404名

特設展観覧者数 225,642

新収蔵品展観覧者数 65,067

企画展観覧者数

年度	企画展名	開催日数	観覧者数	1日平均
1	山梨の文学	87	42,544	489
2	書簡の文学	51	9,877	194
2	樋口一葉展	33	10,356	314
3	旅の文学	33	4,694	142
3	芥川龍之介展	48	17,365	362
4	与謝野晶子と「明星」	38	9,471	249
4	飯田蛇笏展	56	11,576	207
5	現代の女性作家	42	8,271	197
6	山崎方代展	54	6,020	111
6	中村星湖展	54	5,842	108
6	近代文学とミレー展	51	18,012	353
7	井伏鱒二	68	10,294	151
7	田中冬二展	43	4,591	107
8	宇野千代の世界	33	8,865	269
8	北巨摩の文学	93	7,939	85
9	前田晁・田山花袋・窪田空穂	56	3,448	62
9	現代歌人の宴	56	4,757	85
10	画文交響 飯田蛇笏をめぐる画人たち	55	8,334	152
10	山本周五郎の世界	56	7,099	127
11	やまなし・女性の文学	56	4,586	82
11	山梨の文学-21世紀へ-	91	5,246	58
12	画文交響 明治末期から大正中期へ	56	2,835	51
12	太宰治と檀一雄	56	4,951	88
13	夏目漱石展	57	5,853	103
13	富士百景	54	4,406	82
14	芭蕉展	33	4,297	130
14	松本清張と木々高太郎	56	4,508	81
15	中里介山「大菩薩峠」の世界	57	3,514	62
15	芥川龍之介と菊池寛・久米正雄	56	5,021	90
16	樋口一葉展Ⅰ	44	4,165	95
16	樋口一葉展Ⅱ	55	8,625	157
17	「赤い鳥」と「少年倶楽部」の世界	52	3,090	59
17	山の文学展	56	4,142	74
18	辻邦生展	53	2,902	55
18	正岡子規とその時代-	57	4,214	74
19	高村光太郎 いのちと愛の軌跡	53	4,792	90
19	宮沢賢治 若き日の手紙	53	5,003	94
20	芥川龍之介の手紙 敬愛する友 恒藤恭へ	53	3,178	60
20	飯田龍太展	53	6,238	118
21	太宰治展	52	7,544	145
21	樋口一葉と甲州	59	6,449	109
22	山崎方代展	50	3,589	72
22	くじらぐもからチックタックまで-小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展-	31	10,495	339
22	井伏鱒二と飯田龍太	53	3,899	74
23	文芸映画のたのしみ	45	4,042	90
23	深沢七郎の文学	47	4,329	92
24	石川啄木	52	4,641	89
25	与謝野晶子展	53	5,620	106
26	村岡花子展	69	34,844	505
26	谷崎潤一郎展	54	4,512	84
27	俳句百景展	60	4,758	79
28	北杜夫展			
	計	2,733	385,643	141

特設展観覧者数

年度	名称	開催日数	観覧者数	一日平均
2	「山梨と高浜虚子」	33	8,785	266
3	「辻嵐外と嵐外十哲」	33	8,996	273
3	「たけくらべの世界」	36	10,378	288
3	「映画と文学」	36	9,814	273
3	「文学者の扇面と年賀状 子規がいて、漱石がいて、さうして…」	22	2,327	106
4	新収蔵資料より「近世の俳人 五味可都里と辻嵐外」	48	12,152	253
4	「佐野四郎の世界-富士見ゆる丘より」	54	6,650	123
5	「やまなしの自然と文学」	56	6,973	125
5	「五味可都里と蟹守の周辺」	53	8,648	163
5	「芥川龍之介 草稿の世界」	66	8,876	134
5	「野尻抱影 書簡の世界」	51	5,519	108
6	「歌人の手紙」	33	4,220	128
7	「やまなし文学賞の受賞者たち」	44	3,756	85
7	「中村星湖への手紙」	56	3,324	59
8	「『豹・レオパール』の詩人たち 一宮田榎夫資料より」	24	1,861	78
8	「蛇笏山脈の人々 一西島麦南・松村蒼石・榎本虎山」	57	3,629	64
9	「芥川龍之介の草稿」	55	5,932	108
9	「村松定孝氏収集」	32	1,274	40
10	「児童文学-山梨ゆかりの作家群」	50	3,778	76
10	「鳴山草平資料」	23	757	33
11	「山岳関連名著展 一瀬舜太郎コレクションより」	41	4,202	102
12	「脚本家・菊島隆三と竹内勇太郎」	34	2,019	59
12	「山梨の文芸誌-大正から昭和初期」	42	1,068	25
13	「やまなしの児童文芸 -「赤い鳥」「金の船/金の星」「童話」を中心に-」	41	2,086	51
13	「山梨の文芸誌-戦後から現代まで」	41	1,121	27
14	足立源一郎『日本の山旅』スケッチ画と山の文学	66	4,013	61
15	山梨の農民文学	38	1,947	51
16	山崎方代 歌と書の世界	27	2,862	106
17	山梨のアラガキ派歌人展 伊藤左千夫・三井甲之・神奈桃村・岡千里・日原無限を中心に	34	1,393	41
18	「赤毛のアン」の世界へ	33	4,138	125
19	天空をめぐる物語 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」	33	4,100	124
20	すべての子どもたちへ 芥川龍之介「蜘蛛の糸」	32	2,909	91
21	H・Cアンデルセン「人魚のお姫さま」-青い瞳の涙-	30	3,027	101
21	収蔵名品展 (常設展観覧料で見せた)	44	3,007	68
22	くじらぐもからチックタックまで-小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展-	31	10,495	339
23	手紙を書こう 作家の手紙をお手本に	35	2,686	77
23	樋口一葉 山梨への手紙	32	2,127	66
24	フランダースの犬	33	5,034	153
24	飯田蛇笏展	53	6,553	124
24	至宝展 (国文祭関連で常設展観覧料で見せた)	54	3,490	65
25	富士山と文学	63	4,549	72
25	かいけつゾロリ展	33	8,621	261
26	本のおしゃれ展(特別コーナー村岡花子と柳原白蓮)	34	10,309	303
27	田中冬二展 なつかしい日本の風景	50	3,695	74
27	芥川龍之介の夏休み	41	4,661	114
28	辻 嵐外 甲州の近世俳人	46	2,514	55
28	宮沢賢治 保阪嘉内への手紙	47	5,367	114
	計	1,950	225,642	116

平成27年度 企画展・特設展など(実績)

	展覧会名	会期	日数	観覧者数	内 容	備 考
1	特設展 田中冬二展 なつかしい日本の風景	平成27年 4月25日(土) ～ 6月21日(日)	50日間	3,695人	福島県出身の詩人田中冬二(1894～1980)は、日本各地を旅し、やさしく平易なことばで、失われゆく日本の自然や風物をうたいました。山梨県内では早川町の奈良田や、富士北麓、八ヶ岳南麓などを訪れています。館蔵資料を中心に、冬二の詩の魅力を紹介します。	自主企画 ・常設展の一環として開催。
2	特設展 芥川龍之介の夏休み	平成27年 7月11日(土) ～ 8月23日(日)	41日間	4,661人	プールに通ったり、友人と野山を歩いて徒歩旅行をしたり、少年時代の芥川龍之介が活発に過ごした夏休みの様子を、日記や水泳帽子など館蔵資料を使って、紹介します。	自主企画 ・常設展の一環として開催。
3	企画展 「雲母」創刊100年記念 俳句百景 季節を生きる喜び	平成27年 9月19日(土) ～ 11月23日 (月・祝日)	60日間	4,758人	今年は、飯田蛇笏・龍太が主宰した俳句雑誌「雲母」の創刊から100年を数えます。近代俳句が生んだ名句を、季語をキーワードに見つめなおします。	自主企画
4	「新収蔵品展 お宝そろいぶみ」	平成28年 1月23日(土) ～ 3月21日(月)	51日間	2,943人	平成27年度に新たに収蔵した芥川龍之介、谷崎潤一郎、山本周五郎、村岡花子、井伏鱒二、太宰治などの、原稿や書簡など貴重な直筆資料の数々を紹介します。	自主企画 ・観覧料無料で公開

平成28年度 企画展・特設展など(実績および予定)

	展覧会名	会期	日数	観覧者数	内 容	備 考
1	特設展 辻嵐外 甲州の近世俳人	平成28年 4月29日(金) ～ 6月19日(日)	46日間	2,514人	辻嵐外(1770～1845)は、江戸時代後期、文化・文政期を中心に活躍した俳人である。生まれは越前の国(現在の福井県)敦賀で、青年時に甲州の俳人、五味可都里を頼って移り住み、以後、住まいを何カ所か移しながら、歿年まで甲斐で過ごした。別号に「六庵」「南無庵」「北亭」などがある。後に「嵐外十哲」と呼ばれる人々をはじめとする多くの門弟を育て、後世に続く甲州俳壇に大きな影響を与えた。酒を愛した洒脱の人として知られ、俳諧だけでなく、俳味に溢れた絵をよく描いた。それらの書画は、今も多くの愛好者がいる。 本展では文学館がこれまで収集した資料と共に、県内所蔵者の協力を仰いで多彩な資料を集める。現代の目からみても親しみと共感と呼ぶ作品と書画の魅力を紹介していく。	自主企画 ・常設展の一環として開催。
2	特設展 宮沢賢治 保阪嘉内への手紙	平成28年 7月9日(土) ～ 8月28日(日)	47日間	5,367人	近代詩と児童文学に独自の世界を切り開き、現代も多くの愛読者をもつ宮沢賢治(1896～1933)が、山梨県北巨摩郡駒井村(現 韮崎市)出身の友人、保阪嘉内(1896～1937)に宛てた73通の手紙が、平成27年、当館に寄託された。嘉内は、甲府中学校を卒業後、岩手県の盛岡高等農林学校に入学し、賢治と知り合い親友となった。賢治から嘉内へ送られた書簡は在学中から始まり、嘉内の帰郷後も続き、理想や苦悩、深い友情が綴られている。嘉内の次男保阪庸夫氏により1968(昭和43)年、『宮沢賢治 友への手紙』として活字化、刊行されてより、多くの研究者の注目を集めてきた。当館では平成19年、企画展「宮沢賢治 若き日の手紙」で公開している。 本展は寄託後初の展覧会として、改めて全73通を公開し、賢治と嘉内の友情に迫っていく。	自主企画 ・常設展の一環として開催。
3	企画展 北杜夫展 ユーモアがあるのは人間だけです	平成28年 9月17日(土) ～ 11月23日 (水・祝日)	59日間	— 人	北杜夫(1927～2011)は、齋藤茂吉の次男として生まれ、旧制松本高校、東北大学医学部を卒業。精神科医を務めながら、同人誌「文藝首都」を拠点に「幽霊」等の小説を発表した。1960(昭和35)年「夜と霧の隅で」で芥川賞を受賞。続いて、1964年に齋藤家三代をモデルに執筆された長篇小説『楡家の人びと』を刊行し、高い評価を得た。一方で、1960年の『どくとるマンボウ航海記』をはじめとする「どくとるマンボウ」シリーズや「さびしい王様」に代表されるユーモア作品を数多く執筆して人気を博す。 本展では、20代から30代にかけて同人誌に発表した作品も取り上げ、小説家としての軌跡を辿ると同時に、若き日の作歌や未発表の短歌も取り上げ、歌人としての側面にも光を当てる。さらに、家族や友人を巻き込み創設した「マブゼ共和国」や、熱狂的な阪神タイガースファンとしての一面など、バラエティに富んだ資料により人間的な魅力もとりあげる。 「幽霊」「木精」「楡家の人びと」「どくとるマンボウ航海記」ほか原稿、北杜夫の日記、辻邦生宛北杜夫書簡、北杜夫宛三島由紀夫・武田泰淳・遠藤周作書簡、齋藤茂吉の手帳、北杜夫水彩画など、約150点の資料により生涯と文学を紹介する。	自主企画
4	新収蔵品展	平成29年 1月21日(土) ～ 3月20日(月)	51日間	— 人	平成28年度に新たに収蔵した芥川龍之介、山本周五郎などの資料を中心に、作家の原稿や書簡など貴重な直筆資料の数々を紹介します。	自主企画 ・観覧料無料で公開

1 企画展・特設展関連事業

(1) 企画展

企画展「雲母」創刊100年記念 「俳句百景 季節を生きる喜び」関連事業

月日	事業名・演題	講師	参加人数
10月4日	座談会 「季節と日本人—大震災と季語の宇宙」	宇多喜代子 (俳人) 長谷川耀 (俳人) 井上康明 (俳人)	228
10月31日	対談「俳句の人間、短歌の人間」	坪内稔典 (俳人) 三枝昂之 (当館館長)	190
10月10日	講座1 「俳諧から俳句へ—歳時記を読む—」	復本一郎 (神奈川大学名誉教授)	101
10月17日	講座2 「「季」と近代俳句について」	岸本尚毅 (俳人)	107
11月7日	講座3 「戦後の生活環境と季語—蛇笏・龍太・「雲母」俳人の作品より—」	瀧澤和治 (俳人)	95
11月14日	講座4 「「雲母」900号のあゆみ」「季語をめぐる—出品資料のみどころ」	高室有子・中野和子 (当館学芸員)	94
11月14日	ギャラリートーク	中野和子 (当館学芸員)	49
合計			864

(2) 特設展

特設展「田中冬二展 なつかしい日本の風景」関連事業

月日	事業名・演題	講師	参加人数
6月6日	講演会「磨きぬかれた日本語—田中冬二の詩の美しさ—」	林望 (作家・国文学者)	267
5月9日	講座「田中冬二がうたった山梨」	高室有子 (当館学芸員)	64
5月9日	ギャラリートーク	高室有子 (当館学芸員)	30
合計			361

特設展「芥川龍之介の夏休み」関連事業

月日	事業名・演題	講師	参加人数
8月6日	講座1 「夏休みの過ごし方—芥川龍之介の場合」	保坂雅子 (当館学芸員)	76
8月6日	ギャラリートーク	保坂雅子 (当館学芸員)	28
合計			104

2 教育普及事業

(1) 年間文学講座

講師	事業名・演題	月日	人数
池田尚隆 (山梨大学教授)	年間文学講座1 (全8回) 講堂 「歴史の中の枕草子 中関白家没落以後」 土曜日 14:00~90分	5月16日	134
		6月20日	116
		7月18日	122
		8月29日	95
		9月12日	102
		10月24日	98
		11月28日	80
		12月19日	96
小計			843
新保祐司 (文芸評論家・都留文科大学教授)	年間文学講座2 (全8回) 講堂 「山田風太郎の明治小説」 木曜日 14:00~90分	5月21日	78
		6月25日	68
		7月23日	68
		8月20日	58
		9月17日	42
		10月8日	46
		11月19日	47
		12月17日	52
小計			459
保坂雅子 小俣岳 伊藤夏穂	文学講座3 (全3回) 研修室 テーマ「山梨の文学」 木曜日 14:00~70分	8月6日	104
		9月3日	42
		10月15日	25
小計			171
合計			1,473

(2) 戦後70年 連続講座

月日	演題	講師	参加人数
7月3日	戦中戦後の「雲母」を読む	高室有子 (当館学芸員)	73
7月19日	歌人たちの戦後—柳原白蓮を中心として—	三枝昂之 (当館館長)	120
7月31日	太宰治の昭和20年	保坂雅子 (当館学芸員)	72
8月18日	未来をつくる子どもたちへ	あまんきみこ (児童文学作家) 聞き手 渡辺幸之助 (上野原市立秋山中学校校長)	350
合計			615

## (3) 教師のための学習会

月 日	題 名	情 報	参加人数
6月11日	田中冬二	高室有子 (当館学芸員)	10
10月27日	俳句百景	中野和子 (当館学芸員)	9
合計			19

## (4) チャレンジクイズ

クイズ名	参加人数
チャレンジ文学館「わたしはだあれ？」	3,157
文学の柱	176
企画展チャレンジクイズ	699
特設展チャレンジクイズ	2,553

## (5) 名作映画観賞会

月 日	題 名	情 報	参加人数
5月24日	あ・うん	原作：向田邦子 監督：降旗康男 出演：高倉健・富司純子	325
6月21日	氷壁	原作：井上靖 監督：増村保造 出演：菅原謙二 山本富士子	367
7月25日	(アニメ) どんぐりと山猫 たのしいムーミン一家	原作：宮沢賢治 原作：トーベ・ヤンソン	104
8月9日	(アニメ) 杜子春 あんじゅとずしおう	原作：芥川龍之介 原作：森鷗外	97
9月6日	めし	原作：林芙美子 監督：成瀬巳喜男 出演：原節子・上原謙	277
11月22日	縮図	原作：徳田秋声 監督：新藤兼人 主演：乙羽信子 宇野重吉	276
合計			1,446

## (6) 朗読講演会

月 日	事業名 演題	講 師	参加人数
10月3日	朗読講演会	川上未映子	239
合計			239

## (7) 文学創作教室

月 日	事業名 演題	講 師	参加人数
4月12日	一般・高校生 創作教室「藤巻亮太歌と詩	藤巻亮太 (ミュージシャン)	439

5月14日	短歌教室 (講義・実作) 「初心者短歌教	三枝昂之 (当館館長)	27
5月28日	短歌教室 (講義・実作) 「初心者短歌教	三枝昂之 (当館館長)	27
6月11日	短歌教室 (講義・実作) 「初心者短歌教	三枝昂之 (当館館長)	23
6月18日	短歌教室 (講義・実作) 「初心者短歌教	三枝昂之 (当館館長)	25
合計			541

## (8) 子どもワークショップ

月 日	事業名 演題	講 師	参加人数
5月3日	アロマと香りのワークショップ	長澤香央利	27
7月20日	夏プロ		580
7月26日	蔵書票ワークショップ		46
8月1日	「想像と言葉」ワークショップ		40
8月8日	飛び出す絵本ワークショップ		45
1月9日	新春カルタワークショップ	清水章子	68
合計			806

## (9) リーディングシアター

参加校	発表テーマ	参加人数
5校6チーム		140
合計		140

## (10) ジュニアインターンシップ・職場体験学習

月 日	学 校 名	情 報	参加人数
8月5日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
8月6日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
8月7日	中央高校・富竹中学校・附属中学校・城南中学校・南中学校		7
合計			21

## (11) 学芸員実習

月 日	学 校 名	情 報	参加人数
7月14日	筑波大学 信州大学 群馬県立女子大学		3
合計			3

## (12) 文学解説(展示解説、視察対応)

月日	講座名	対象者	参加人数
4月7日	都留文科大学国文学科オリエンテーション	大学生・引率教授	173
5月8日	中央高校	下見	2
5月19日	ことぶき勸学院峡東教室	院生	24
6月24日	ことぶき勸学院南都留教室		20
7月14日	ことぶき勸学院甲府教室	院生	34
11月10日	ことぶき勸学院峡南教室		48
12月9日	ことぶき勸学院峡東教室		18
2月16日	ことぶき勸学院中北教室		36
2月23日	ことぶき勸学院中北卒業生		30
3月17日	李良枝文学碑実行委員会		8
3月18日	NHKカルチャー美術館博物館巡り		12
合計			405

## (13) 山梨の文学解説講座(他会場への講師派遣事業)

月日	講座名	対象者	参加人数
4月30日	村岡花子講演会	山梨英和大学	40
5月23日	村岡花子と山梨	峡南の歴史と文化の会	60
6月18日	村岡花子講演会	甲府市教職員退職者	65
10月16日	キャリア教育	甲府西高校	230
合計			395

## (14) 小・中・高等学校文学教室(出前授業)

月日	講座名	対象者	参加人数
6月13日	丹波小学校出前授業	全校児童・保護者	40
6月19日	石和中学校出前授業	中学1年生	225
10月23日	甲府支援学校	中学2年生	6
10月26日	甲府支援学校	中学2年生	5
10月29日	六郷小学校	小学6年生	25
11月17日	六郷小学校	小学6年生	25
12月22日	六郷小学校	小学6年生	25
1月28日	六郷小学校	小学6年生	25
合計			376

## (15) 小・中・高等学校教育課程対応(展示解説)

月日	内容	対象者	参加人数
4月15日	校外学習	早川中学校	10
4月16日	校外学習	白根御勅使中学校	18
4月22日	校外学習	上野原高校	154
5月1日	校外学習	高根中学校	16
5月6日	校外学習	下部中学校	4
5月6日	文学部見学	日川高校文芸部	9
5月8日	校外学習	竜王中学校	11
5月12日	校外学習	身延中学校	5
5月12日	校外学習	楡形中学校	16
5月12日	校外学習	長坂中学校	11
5月12日	校外学習	明野中学校	10
5月13日	校外学習	田富中学校	2
5月13日	校外学習	葦崎西中学校	5
5月13日	校外学習	須玉中学校	7
5月14日	総合学習	葦崎東中学校	15
5月14日	校外学習	玉穂中学校	4
5月15日	校外学習	若草中学校	2
5月16日	校外学習	双葉中学校	16
5月20日	校外学習	早稲田高等学院	93
5月20日	校外学習	甲西中学校	3

5月21日	校外学習	上野原中学校	10
5月21日	校外学習	星槎国際高校山梨	24
5月22日	校外学習	敷島中学校	27
5月22日	校外学習	城西高校	150
5月27日	校外学習	中央高校	9
5月27日	校外学習	大月東中学校	5
5月29日	校外学習	城西高校	147
6月2日	校外学習	御殿場市原里中学校	178
6月3日	校外学習	新田小学校6年	32
6月5日	校外学習	東京都開成中学校	311
6月10日	校外学習	新田小学校5年	25
6月23日	校外学習	新田小学校3年	35
6月30日	校外学習	新田小学校4年	25
7月11日	校外学習	山梨英和中学校	80
7月17日	校外学習	六郷小学校	22
7月24日	校外学習	上条中学校	13
7月26日	校外学習	春日居中学校	15
8月8日	校外学習	埼玉県伊奈学園総合高校	3
9月12日	校外学習	駿台甲府高校	236
9月26日	文芸部見学	日川高校文芸部	5
10月6日	校外学習	長坂小学校6年	78
10月14日	校外学習	塩山高校	179
10月16日	校外学習	甲府西高校	22
10月16日	校外学習	新田小学校5年生	25
10月20日	校外学習	北杜高校	2
10月30日	校外学習	ひばりが丘高校	5
11月5日	校外学習	新田小学校6年	29
11月9日	校外学習	山梨学院中学校	86
11月10日	校外学習	昭和高校	128
11月10日	校外学習	市川中学校	17
11月11日	校外学習	昭和高校	85
11月11日	校外学習	六郷小学校・市川南小学校	33
11月11日	校外学習	山梨高校	202
11月11日	校外学習	昭和高校	33
11月12日	校外学習	新田小学校4年	23
11月12日	校外学習	甲斐清和高校	28
11月12日	校外学習	昭和高校	82
11月17日	校外学習	新田小学校3年	33
11月18日	校外学習	甲府東中学校	18
12月7日	校外学習	山梨学院小学校	70
12月16日	校外学習	吉田高校	42
2月3日	校外学習	新田小学校5年生	25
2月18日	校外学習	新田小学校6年生	33
2月19日	校外学習	新田小学校3年生	30
2月25日	校外学習	新田小学校4年生	22
3月1日	校外学習	甲府看護専門学校	44
合計			3,137

## (16) 小・中・高等学校移動文学館(アウトリーチ)

月日	利用学校名	セット	対象人数
5月15日	中央高校	C	489
6月5日	豊小学校	C	293
6月13日	丹波小学校	B	27
6月13日	丹波中学校	B	24
6月19日	大和中学校	A	46
6月24日	甲府北東中学校	A	360

6月24日	秋山小学校	A	87
6月24日	秋山中学校	A	48
7月8日	御坂中学校	A	375
9月1日	神奈川県橋本高校	A	836
9月8日	甲府北東中学校	B	360
10月16日	八代小学校	B	487
10月21日	笛吹市内の先生方	B	137
10月29日	六郷小学校	C	150
10月29日	六郷中学校	C	86
11月5日	県立大学	B	50
11月17日	市川南小学校	B	52
11月17日	市川南中学校	B	40
11月17日	六郷小学校	C	150
11月17日	六郷中学校	C	86
12月1日	禾生第二小学校	A	162
12月1日	宝小学校	A	136
12月2日	市川南小学校	B	52
12月2日	市川南中学校	B	40
12月2日	市川小学校	C	407
12月2日	市川中学校	C	215
12月17日	東桂小学校	A	415
12月17日	上野小学校	C	183
12月17日	三珠中学校	C	133
1月29日	大塚小学校	C	87
1月29日	市川東小学校	C	21
2月12日	甲府北東中学校	C	451
合計			6,485

利用教材 A:石川啄木セット B:龍太・蛇笏のちまちな人形セット C:花子とア

(17) 外部共催研修

月日	企画名	対象者	利用人数
7月4日	山梨大学芸術運営コース 文化施設実地研究		11
8月7日	教育センター共催研修		8
11月13日	教育センター共催研修〈初任研〉		36
合計			55

(18) 各種団体への普及活動

月日	普及内容	対象者	利用人数
5月26日	南都留支部校長会	学校長	50
6月4日	中巨摩支部校長会	学校長	55
6月5日	北巨摩支部校長会	学校長	30
6月9日	笛吹支部校長会	学校長	21
6月9日	県下・教頭会	各校教頭	270
6月12日	高校国語部	高校教員	60
6月16日	甲府支部校長会	学校長	50
6月16日	東山梨支部校長会	学校長	35
6月30日	北都留支部校長会	学校長	22
6月30日	峡南支部校長会	学校長	40
7月8日	高等学校校長会	学校長	75
8月17日	峡南地域教員研	教職員	85
10月13日	峡南地域教頭会	各校教頭	13
10月19日	高校国語部	高校教員	60
合計			866

(19) 協力会読書会

月日	作品	対象者	利用人数
5月8日	石原慎太郎「太陽の季節」	協力会会員・一般	8
6月14日	太宰治「津軽通信」	協力会会員・一般	8
7月11日	芥川龍之介「羅生門・鼻」	協力会会員・一般	6
8月9日	井上ひさし「父と暮せば」	協力会会員・一般	5
9月5日	石黒佐近「山峡」	協力会会員・一般	18
10月11日	堀辰雄「風立ちぬ」	協力会会員・一般	4
11月8日	有吉佐和子「紀ノ川」	協力会会員・一般	10
12月13日	森沢明夫「あなたへ」	協力会会員・一般	11
1月24日	林真理子「下流の宴」	協力会会員・一般	9
2月14日	藤沢周平「たそがれ清兵衛」	協力会会員・一般	9
3月6日	又吉直樹「火花」	協力会会員・一般	11
合計			99

3 やまなし文学賞

本賞は、平成4年4月、山梨県にゆかりの深い樋口一葉の生誕120年を記念して制定された。山梨県の文学振興をはかり、日本の文化発展の一助として、小説と、研究・評論の2部門を設けている。

選考委員 小説部門：坂上弘・津島佑子・佐伯一麦  
研究・評論部門：十川信介・中島国彦・兵藤裕己

部門	応募人数
小説部門応募者数	259
研究・評論部門応募者数	106
合計	365

作品締め切り 27年 11月30日  
選考会 28年2月10日(小説)、2月16日(研究・評論)  
表彰式 3月12日  
小説部門受賞作単行本刊行 6月

4 山梨文学散歩(委託事業)

企画実施 やまなし観光推進機構  
委託先 NPO  
内容

実施日	参加者数
平成27年11月15日(日)	53
平成27年11月21日(土)	44
合計	97



## 1 企画展・特設展関連事業

## (1) 企画展

## 企画展 「北杜夫展」 関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
10月1日	講演会「どくとのマンボウ家のてんやわんや」	齋藤由香 (エッセイスト・北杜夫長女)	
10月30日	講演会「北杜夫とどくとのマンボウ、二人で一人」	石原千秋 (早稲田大学教授)	
11月3日	トーク「北杜夫は3人いました—喜美子夫人が語る波乱の50年」	齋藤喜美子 (北杜夫夫人) 聞き手 三枝昂之 (当館館長)	
9月25日	「これは必見! 展示資料から」	保坂雅子 (当館学芸課長)	
9月25日	ギャラリートーク	保坂雅子 (当館学芸課長)	
合計			0

## (2) 特設展

## 特設展「辻嵐外 甲州の近世俳人」 関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
5月14日	「辻嵐外の句と画の魅力」	高室有子	85
5月14日	ギャラリートーク		45
合計			130

## 特設展「宮沢賢治 保坂嘉内への手紙」 関連事業

月 日	事業名・演題	講 師	参加人数
7月10日	渡辺えり講演会「宮沢賢治と保坂嘉内」	渡辺えり	447
8月28日	移動プラネタリウムによる「賢治と嘉内～二人の青春」	高橋真理子	47
合計			494

## 2 教育普及事業

## (1) 年間文学講座

講 師	事業名・演題	月 日	人 数
長谷川千秋 (山梨大学)	年間文学講座1 (全8回) 講堂 「甲州地誌『裏見寒話』— 甲州の伝説をよむ」  土曜日 14:00~90分	5月21日	153
		6月18日	150
		7月2日	157
		8月27日	118
		9月17日	
		10月22日	
		11月12日	
		12月17日	
小計			578
牛山 恵 (都 留文科大学名 誉教授)	年間文学講座2 (全8回) 講堂 「宮沢賢治の世界」  木曜日 14:00~90分	5月12日	177
		6月9日	168
		7月7日	153
		8月18日	147
		9月15日	
		10月13日	
		11月10日	
		12月8日	
小計			645
中野和子 伊藤夏穂 梶原宣仁	年間文学講座3「山梨の文学」	8月4日	87
		10月27日	
		12月15日	
小計			87
合計			1,310

## (2) 与謝野晶子短歌文学賞

月 日	演題	講 師	参加人数
7月23日	特別鼎談、表彰式・選評会、歌会		340
合計			340

## (3) 教師のための学習会

月 日	題 名	情 報	参加人数
7月13日	特設展 先生のための学習会①	中野学芸員	10
7月26日	特設展 先生のための学習会②	中野学芸員	15
10月26日	企画展 先生のための学習会	中野学芸員	
合計			25

## (4) チャレンジクイズ

クイズ名	参加人数
チャレンジ文学館「わたしはだあれ？」	1,614
文学の柱	236
企画展チャレンジクイズ	0
特設展チャレンジクイズ	1,106

## (5) 名作映画観賞会

月 日	題 名	情 報	参加人数
5月15日	居酒屋兆治	1983年 原作 山口瞳 監督 降旗康男 出演 高倉健 大原麗子	195
6月19日	真昼の暗黒	1956年 原作 正木ひろし 監督 今井正 出演 草薙幸二郎 左幸子	180
7月30日	アニメ「銀河鉄道の夜」	1985年 原作 宮沢賢治 原案 ますむろひろし	215
8月6日	アニメ「鉄腕アトム 緑の猫」	2003年 原作 手塚治虫	50
9月18日	残菊物語	1956年 原作 村松梢風 監督 島耕二 出演 長谷川一夫 淡路千景	
10月16日	道～白磁の人	2012年 原作 江宮隆之 監督 高橋伴明 出演 吉沢悠 ペ・スピン	
11月20日	彼岸花	1958年 原作 里見 弴 監督 小津安二郎 出演 左分利信 田中絹代	
合計			640

## (6) 朗読講演会

月 日	事業名 演題	講 師	参加人数
7月16日	物語る演劇 山崎方代	劇団黒テント	247
合計			247

## (7) 文学創作教室

月 日	事業名 演題	講 師	参加人数
5月7日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝 浩樹	26
5月28日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝 浩樹	25
6月25日	短歌教室(講義・実作)「初心者短歌教室」	三枝 浩樹	22
5月29日	一般創作教室 成島出「映画と文学」		191
5月29日	高校生創作教室 成島出「映画と文学」		37
9月8日	三枝昂之短歌講座	三枝昂之	61
11月26日	三枝浩樹短歌講座	三枝 浩樹	
合計			362

## (8) ワークショップ

月 日	事業名 演題	講 師	参加人数
5月22日	つまみ細工	飯島薫	30
7月18日	夏休み自由研究プロジェクト		412
7月27日	大人も楽しい伝統芸能 能	佐久間二郎	61
7月31日	ペーパークイリングで写真立てを作ろう	佐々木綾子	27
8月7日	飛び出す絵本	松下寛子	35
1月8日	新春ワークショップ百人一首教室	清水章子	
合計			565

## (9) ジュニアインターンシップ・職場体験学習

月 日	学 校 名	情 報	参加人数
7月26日	甲府城西高校		2
7月27日	甲府城西高校 山梨高校		4
7月28日	甲府城西高校 山梨高校		4
合計			10

## (10) 学芸員実習

月 日	学 校 名	情 報	参加人数
7月12日	京都女子大学		1
合計			1

## (11) 文学解説(展示解説、視察対応)

月 日	講 座 名	対 象 者	参加人数
4月5日	双葉新町老人クラブ展示解説		16
4月8日	都留文科大学国文科オリエンテーション		160
合計			176

## (12) 山梨の文学解説講座 (他会場への講師派遣事業)

月 日	講 座 名	対 象 者	参加人数
6月10日	小淵沢図書館 まなびの社文学講座		25
6月17日	ことぶき勸学院 南都留		21
合計			46

## (13) 小・中・高等学校文学教室 (出前授業)

月 日	講 座 名	対 象 者	参加人数
6月24日	石和中学校 (短歌)	中学2年生	240
6月28日	増穂中学校 (与謝野晶子)	全校	346
合計			586

## (14) 小・中・高等学校教育課程対応 (展示解説)

月 日	内 容	対 象 者	参加人数
4月13日	校外学習	南部中学校	8
4月14日	校外学習	増穂中学校	8
4月15日	校外学習	鵜沢中学校	5
4月22日	校外学習	上野原高校	140
4月22日	校外学習	竜王北中学校	4
5月10日	校外学習	長坂中学校	9
5月11日	校外学習	韮崎西中学校	12
5月12日	校外学習	須玉中学校	8
5月12日	校外学習	韮崎東中学校	6
5月13日	校外学習	石和こすもす	10
5月14日	校外学習	田富中学校	2
5月14日	校外学習	竜王中学校	11
5月17日	校外学習	白根巨摩中学校	10
5月17日	校外学習	甲西中学校	4
5月18日	校外学習	上野原中学校	6
5月18日	校外学習	早稲田高等学院	43
5月19日	校外学習	玉穂中学校	48
5月19日	校外学習	楡形中学校	21
5月19日	校外学習	双葉中学校	27
5月20日	校外学習	城西高校	140
5月20日	校外学習	韮崎こすもす	9
5月24日	校外学習	東桂中学校	10
5月24日	校外学習	押原中学校	8
5月25日	校外学習	若草中学校	2
5月27日	校外学習	城西高校	146
5月31日	校外学習	山中湖中学校	4
6月15日	校外学習 授業	新田小5・6年	50
6月22日	校外学習	甲府北東中学校	10
6月29日	校外学習 授業	新田小3・4年	60
6月30日	校外学習	中央高校	1
7月6日	校外学習	大和中学校	6
7月20日	校外学習 下見	駿台甲府高校	3
8月10日	校外学習	都留高校	3
8月13日	校外学習	都留高校	4
合計			838

## (15) 小・中・高等学校移動文学館 (アウトリーチ)

月 日	利用学校名	セット	対象人数
6月6日	御坂西小学校	B	569
6月10日	浅川中学校	B	403
6月21日	鵜沢中学校	A	98
6月23日	竜王西小学校	C	360
6月28日	増穂中学校	A	346
7月12日	石和東小学校	B	230
7月12日	石和東小学校	B	711
7月26日	大國小学校打ち合わせ		3
合計			2,720

利用教材 A:石川啄木セット B:龍太・蛇笏のちまちな人形セット C:花子とアン

## (16) 外部共催研修

月 日	企画名	対 象 者	利用人数
7月27日	総合教育センターとの共催研修		27
合計			27

## (17) 各種団体への普及活動

月 日	普 及 内 容	対 象 者	利用人数
6月3日	北巨摩支部校長会	学校長	27
6月6日	笛吹支部校長会	学校長	22
6月6日	高校国語部会	高校教員	45
6月7日	南都留支部校長会	学校長	50
6月7日	中巨摩支部校長会	学校長	52
6月14日	東山支部校長会	学校長	30
6月28日	北都留支部校長会	学校長	21
6月28日	峡南支部校長会	学校長	35
7月2日	山梨大学 文化施設実地研修	大学生	16
7月6日	高校校長会	学校長	80
8月5日	中巨摩地区国語サークル研修	教職員	20
8月10日	峡南支部学校図書研究会	教職員	26
8月17日	笛吹地区教員研修	教職員	24
8月18日	貫川地区教員研修	教職員	61
合計			509

## (18) 協会会読書会

月 日	作 品	対 象 者	利用人数
5月8日	宮沢賢治著「銀河鉄道の夜」		8
6月12日	太宰治著「お伽草紙」		8
8月6日	野坂昭如著「アメリカひじき・火垂るの墓」		7
合計			23

## 3 やまなし文学賞

本賞は、平成4年4月、山梨県にゆかりの深い樋口一葉の生誕120年を記念して制定された。山梨県の文学振興をはかり、日本の文化発展の一助として、小説と、研究・評論の2部門を設けている。

選考委員 小説部門：坂上弘・佐伯一麦・長野まゆみ

研究・評論部門：中島国彦・関川夏央・兵藤裕己

28年11月30日 作品締め切り予定

過去5年間教育普及事業 実施状況

一般対象		H23	H24	H25	H26	H27	小中高生対象		H23	H24	H25	H26	H27
企画展特設展戦後70年 関連 講演会・講座	回数	8	6	7	7	13	子ども映画鑑賞会	回数	3	4	2	2	2
	人数	1,445	1,015	1,431	1,963	1,837		人数	373	500	615	413	201
	平均人数	181	170	205	281	142		平均人数	125	125	308	207	101
企画展 ギャラリートーク	回数	31	40	34	6	3	ワークショップ等	回数	7	3	11	8	8
	人数	553	500	513	170	107		人数	528	163	1,335	880	806
	平均人数	18	13	16	29	36		平均人数	76	55	122	110	101
年間文学講座Ⅰ・Ⅱ 古典文学・近代文学	回数	16	16	16	16	16	お話の森朗読会	回数	2	2	2	2	0
	人数	1,802	1,872	2,039	1,696	1,302		人数	261	230	190	126	0
	平均人数	113	117	128	106	82		平均人数	131	115	95	63	0
年間文学講座Ⅲ (館職員による)	回数	3	5	2	3	2	小・中・高等学校・大学 展示観覧・解説	回数	66	105	74	54	66
	人数	169	235	89	97	67		人数	1,686	3,464	1,141	2,723	3,137
	平均人数	57	47	45	33	34	小・中・高等学校 講師派遣事業	回数	12	14	9	4	8
朗読講演会	回数	1	1	1	1	1	人数	1,107	517	2,039	646	376	
	人数	400	220	380	189	239							
	平均人数	400	220	380	189	239							
							小中高生・一般対象		H23	H24	H25	H26	H27
映画鑑賞会	回数	8	4	5	6	4	創作プログラム (俳句短歌等教室・百人一首教室)	回数	2	2	3	5	5
	人数	3,178	1,390	1,010	1,704	1,245		人数	190	117	192	208	541
	平均人数	398	348	202	284	312		平均人数	95	59	64	42	109
文学散歩	回数	2	2	2	2	2	チャレンジ文学館 (夏休みチャレンジ文学館)	小中高	1,711	3,737	2,364	2,870	5,821
	人数	82	85	83	77	97		大人	23	33	356	474	699
	平均人数	41	43	42	39	49		合計	1,734	3,770	2,720	3,344	6,520
読書会	回数	9	11	9	11	11							
	人数	99	149	96	106	99	学校対象		H23	H24	H25	H26	H27
	平均人数	11	14	11	10	9	移動文学館 (パネル貸し出し)	回数	14	37	37	28	32
一般団体 展示解説 文学解説	回数	28	39	12	48	11		人数	7,981	17,416	7,098	9,993	6,484
	人数	767	667	393	1,353	405		平均人数	571	471	192	357	203
一般団体 山梨の文学 講師派遣事業	回数	18	29	7	17	4							
	人数	934	1,600	285	1,286	395							

## 平成27年度 閲覧室事業実施状況

### ◇閲覧室資料紹介

所蔵資料を紹介・展示することにより、利用者が資料を直接手に取って利用できる機会を増やし、開かれた文学館のイメージの定着と閲覧室の活性化を図る。

また、閲覧室の機能の理解と利用促進および資料収集の推進を図ることを目的とする。

展示名及び概要	展示期間
<b>田中冬二の世界</b> 特設展「田中冬二展 なつかしい日本の風景」に合わせ、自然や風物をうたった田中冬二の詩集、全集、雑誌など関連資料を紹介する。	平成27年4月25日(土) ～ 6月21日(日)
<b>戦後70年 児童雑誌が描いた戦中・戦後</b> 夏休みに合わせ、「少年倶楽部」など歴史ある児童雑誌の戦中・戦後の移り変わりや、戦後発刊された「赤とんぼ」など、貴重な子ども向け雑誌を紹介する。	平成27年7月18日(土) ～ 9月4日(金)
<b>やまなしの文学碑散歩 雲母100年に寄せて</b> 芸術の森公園内の飯田蛇笏・龍太の句碑をはじめ、各地に山梨の自然や風土を詠った文学碑がある。企画展「俳句百景 季節を生きる喜び」に合わせ、文学碑を案内する資料と句集などを紹介する。	平成27年9月18日(金) ～ 11月23日(月)
<b>映像になった文学作品</b> これまで、数多くの文学作品が映画化、ドラマ化されている。山梨ゆかりの作家の作品を中心に映像化された小説と関連する雑誌記事や映画評論などを紹介する。	平成28年2月19日(金) ～ 4月12日(火)

### ◇文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

本県出身・ゆかりの文学者を身近に感じてもらうことを目的として、資料を紹介する。

展 示 名	展 示 期 間
飯田蛇笏(4月26日生まれ)	平成27年4月24日(金)～5月8日(金)
山本周五郎(6月22日生まれ)	平成27年6月11日(木)～6月25日(木)
宮沢賢治(8月27日生まれ)	平成27年8月19日(水)～9月10日(木)
八木義徳(10月21日生まれ)	平成27年10月15日(木)～10月29日(木)
与謝野晶子(12月7日生まれ)	平成27年12月2日(水)～12月17日(木)
深沢七郎(1月29日生まれ)	平成28年1月22日(金)～2月2日(火)
中村星湖(2月11日生まれ)	平成28年2月5日(金)～2月19日(金)

その他、講座、講演会開催時に講師の著作の資料紹介を適宜行う。

### ◇書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説し、文学館の役割、閲覧室の利用方法の周知を図る。

- 第1回 平成27年 6月13日(土) 参加者：14名  
 第2回 同 11月20日(金) 県民の日 参加者：54名  
 午前・午後各1回

内容：書庫見学、画像情報システム端末・文献検索システム端末操作説明など

### ◇ノーベル生理学・医学賞受賞大村智先生関連特設コーナー

受賞を記念して閲覧室内に特設コーナーを設け、大村智先生寄稿雑誌「中央線」等を紹介した。

平成27年10月14日(水)～平成28年3月31日(木)

## 平成28年度 閲覧室事業計画

### ◇閲覧室資料紹介

所蔵資料を紹介・展示することにより、利用者が資料を直接手に取って利用できる機会を増やし、開かれた文学館のイメージの定着と閲覧室の活性化を図る。

また、閲覧室の機能の理解と利用促進および資料収集の推進を図ることを目的とする。

展示名及び概要	展示期間
<b>やまなしの文芸同人誌 ー私の表現世界ー</b> 県内ではいくつもの文芸同人誌が発行され、それぞれに文学作品などが発表されている。当館に所蔵している同人誌を展示し、日頃目にすることが少ない作品を多くの人に紹介する。	平成28年4月29日(金) ～ 6月19日(日)
<b>宮沢賢治 童話の世界</b> 特設展「宮沢賢治ー保阪嘉内への手紙ー」にあわせ、夏休みの子どもたちにも親しめるように創作した童話を中心に、アニメや賢治の生涯のDVD、朗読CDなども紹介する。	平成28年7月9日(土) ～ 8月28日(日)
<b>マンボウ先生の作品たち ー北杜夫の世界ー</b> 企画展「北杜夫展」にあわせ、北杜夫の小説、エッセイや関連作品などを展示紹介する。	平成28年9月16日(金) ～ 11月23日(水)
<b>芥川賞・直木賞の小説を味わう</b> 数ある文学賞の中でも、なにかと注目され話題の多い芥川賞と直木賞。歴代の受賞小説を展示紹介する。	平成29年2月10日(金) ～ 4月9日(日)

### ◇文学者の誕生日にちなんだ資料紹介

本県出身・ゆかりの文学者を身近に感じてもらうことを目的として、資料を紹介する。

展 示 名	展 示 期 間
木々高太郎(5月6日生まれ)	平成28年4月22日(金)～5月12日(木)
新田次郎(6月6日生まれ)	平成28年5月27日(金)～6月9日(木)
村岡花子(6月21日生まれ)	平成28年6月17日(金)～7月6日(水)
辻 邦生(9月24日生まれ)	平成28年9月9日(金)～9月28日(水)
石原八束(11月20日生まれ)	平成28年11月16日(水)～12月8日(木)
檀 一雄(2月3日生まれ)	平成29年1月27日(金)～2月8日(水)
李 良枝(3月15日生まれ)	平成29年3月10日(金)～3月23日(木)

その他、講座、講演会開催時に講師の著作の資料紹介を適宜行う。

### ◇書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説し、文学館の役割、閲覧室の利用方法の周知を図る。

第1回 平成28年 6月11日(土)

第2回 同 11月20日(日) 県民の日

午前・午後各1回

内容：書庫見学、画像情報システム端末・文献検索システム端末操作説明など

【閲覧室利用統計】

閲覧室利用状況(内訳)

(H28.8.31現在)

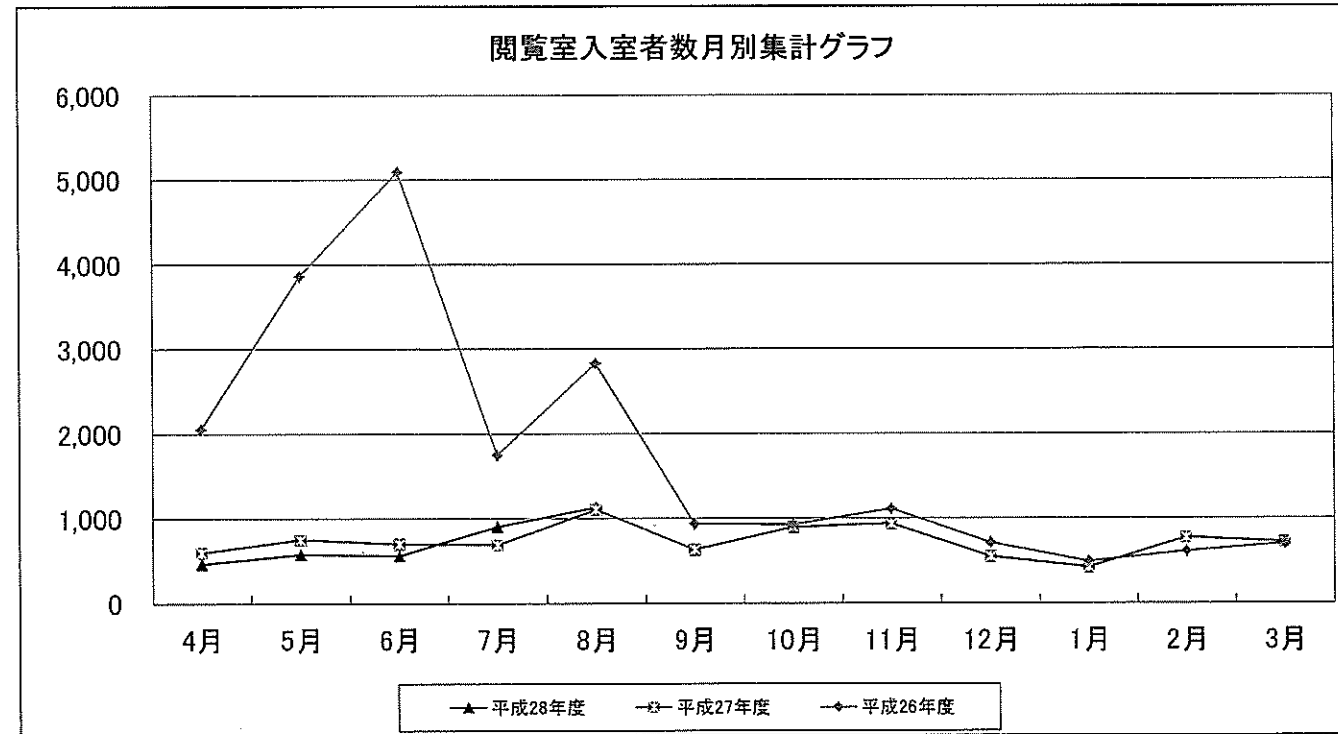
	開館日数	入室者	閲覧カード発行数	閲覧者数	閲覧冊数	調査相談	電子式複写枚数	マイクロ複写枚数	画像検索回数	資料紹介冊数	HPアクセス件数
平成26年度	308	21,055	81	438	2,475	286	11,408	0	2,001	850	60,074
平成27年度	310	8,754	116	450	2,107	406	5,132	0	2,012	660	41,152
平成28年度	135	3,628	44	181	723	163	1,469	0	701	360	

\*H28年度以降HPアクセス件数はカウントせず

閲覧室入室者(月別)

単位:人 (H28.8.31現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均入室者数
平成26年度	2,052	3,860	5,094	1,746	2,827	935	927	1,111	710	487	609	697	21,055	68
平成27年度	596	750	699	688	1,104	631	895	935	548	420	771	717	8,754	28
平成28年度	464	576	558	902	1,128								3,628	26



調査相談(口頭・電話・手紙・FAX・メール)(月別)

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均件数
平成26年度	20	29	18	28	25	20	32	37	22	13	20	22	286	1
平成27年度	31	51	27	34	26	38	35	53	33	13	28	37	406	1
平成28年度	25	42	23	39	34								163	1

複写枚数(電子式・マイクロ)(月別)

単位:枚

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日平均枚数
平成26年度	3,677	854	634	869	416	462	992	501	765	58	1,781	399	11,408	37
平成27年度	168	645	854	1,096	118	600	394	151	675	147	177	107	5,132	16
平成28年度	28	594	258	452	137								1,469	10

# 平成28年度 上半期文学館協議会

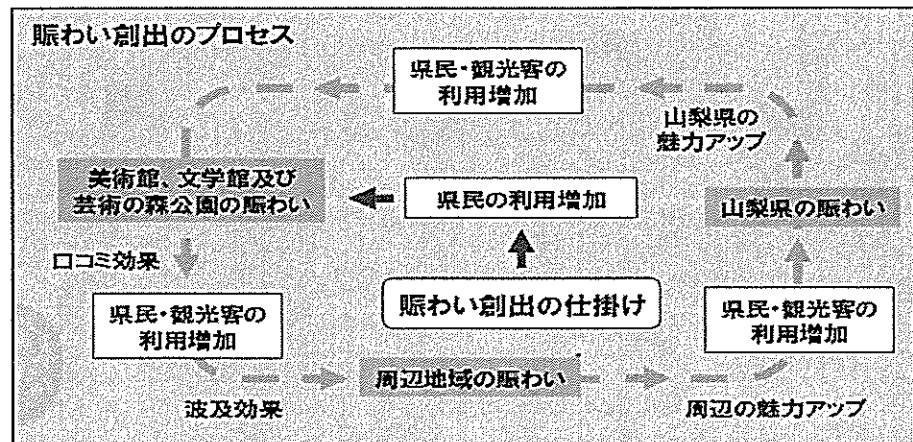
山梨県立文学館指定管理者  
株式会社SPSやまなし

## 目次

1. 2期目の指定管理期間における目指す姿
2. 賑わいの創出
  - ・ 関係各所との連携
  - ・ 広報イベントの開催
3. ホスピタリティデザインの構築
  - ・ スタッフ全体研修
4. 基盤整備
  - ・ 「ポケモンGO」による公園利用者増
5. 2016年度下期予定している活動

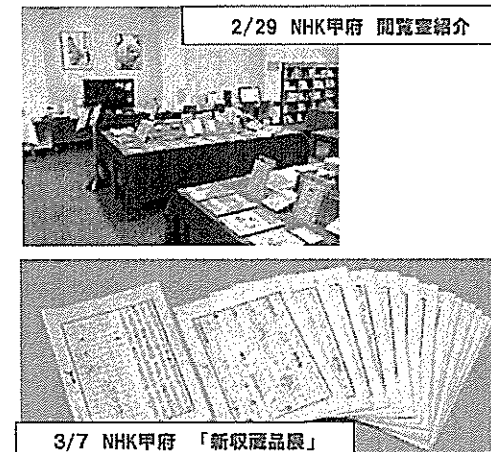
### 美術館、文学館及び芸術の森公園が目指す姿

- 県民が日常的に活用する施設であり、県民の誇りでもある施設
- 県内の賑わいを創出する旗艦として機能する施設



### 指定管理者活動トピックス 【2-1】関係各所との連携

日頃のリレーションが奏功し、文学館閲覧室や「新収蔵品展」の展示会情報がテレビ、新聞などメディアに取り上げられた。また文学館事業の告知にも夕方の生放送で積極的に告知するなど、展覧会だけでなく事業の広報にも力を入れ来館者増に取り組んだ。





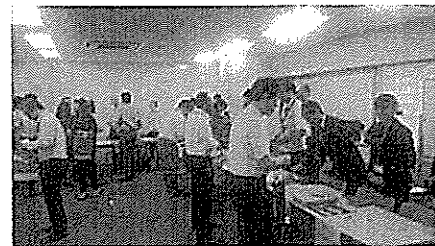
指定管理者活動トピックス  
【2-2】関係各所との連携

産経新聞社主催の「与謝野晶子短歌文学賞」を初めて文学館で開催。(7/23,24)。全国から多くの来館者があった。学芸課・総務課と協力しながら対応を行った。



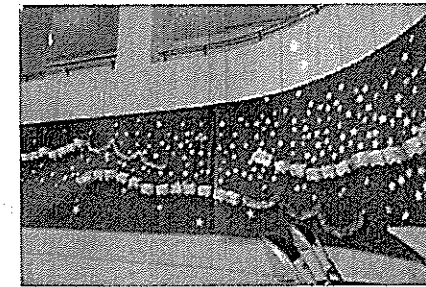
参加者  
23日240名  
24日60名

山梨県観光推進機構主催の近畿日本ツーリストへの施設説明会に同行。H29年度の各種ツアー担当者30名(個人、団体、外国人観光客、学校団体)へ、パッケージに組み込んでもらえるよう営業活動を行った。

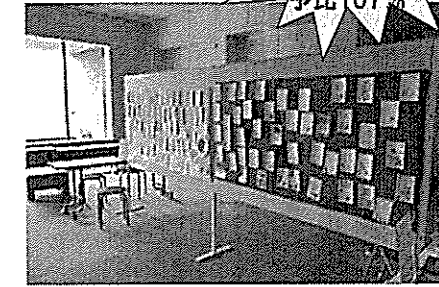


指定管理者活動トピックス  
【2-3】広報イベントの開催

文学館特設展「宮沢賢治～保坂薫内からの手紙～」に関連し「つなげよう！銀河鉄道」「夏と友だち ～あなたの夏はどんな夏？」を開催(7/23～8/28)。両イベント合わせて900名を超える方に参加頂き、特設展来館者増に繋げることができた。



「つなげよう！銀河鉄道」参加者:759名



「夏と友だち」参加者:215名

来館者  
5,367名  
予比107%

指定管理者活動トピックス  
【2-4】広報イベントの開催

イオンモール甲府昭和店のイベントスペースで文学館の広報活動を行った(8/6,7)。ワークショップで集めたぬりえを翌日(8/8)より文学館2階ロビーで展示。ファミリー層、お子様の来館に繋がる取組みとして継続していきたい。(WS参加者の美術館・文学館来館数:29名)



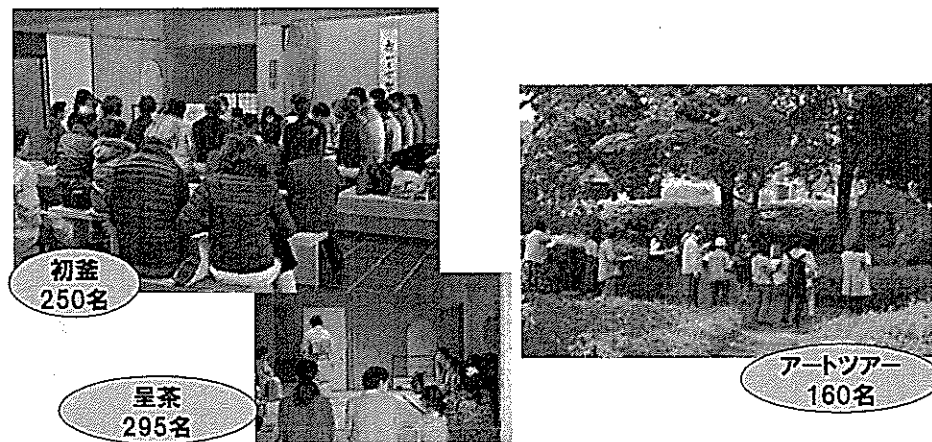
紹介パネル  
10枚設置

WS403名  
参加

副館長賞  
学芸課賞を授与

指定管理者活動トピックス  
【2-5】広報イベントの開催

SPS主催の恒例の季節イベントとして「芸術の森茶会」と「GWイベント」を実施。1月は「初釜」として開催、GW期間中は呈茶や公園内の彫刻を案内するアートツアーも催行した。茶会は茶道文化に触れるきっかけになるよう無料で開催しており、今後はお子様や大学生、外国人への参加も増やしていきたい。



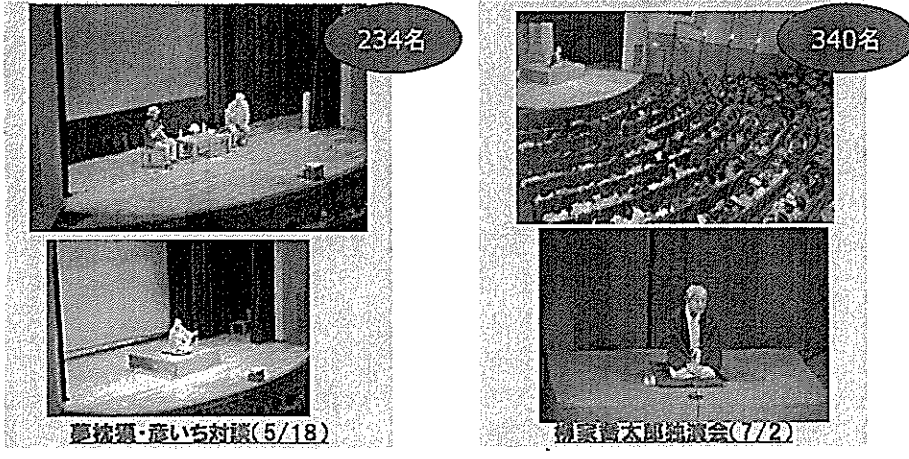
初釜  
250名

呈茶  
295名

アートツアー  
160名

指定管理者活動トピックス  
【2-6】広報イベントの開催

SPS自主事業「落語ふんがく亭」を開催。5年目を迎える本事業も今年は作家夢枕獺氏と彦いち師匠の対談と彦いち独演会の2部構成で実施にアレンジ。エベレスト登山の様子を写真を紹介しながらトークを繰り広げた。7月はリピーターも多く340名が参加した。



指定管理者活動トピックス  
【3】ホスピタリティデザインの構築

スタッフ66名全員参加での研修を実施(3/22.4/18)。28年度の活動方針の共有や、サントリーグループ統一のコンプライアンスについてディスカッション。またチームワーク醸成の取組み、「かぞくでアートたいむ」での急なお子様の動きに対するロールプレイングなど実務に直結する内容で行った。下期は避難訓練を予定。



指定管理者活動トピックス  
【4】基盤整備「ポケモンGO」による公園利用増

7月より「ポケモンGO利用者」が公園内を占拠する状況が続いた。特に夜間については利用者が集中し深夜から明け方に至るまで駐車場が混雑した。(夜間駐車場占有率120~150%)駐車場の利用状況、お客様からのご指摘については一覧表で管理、関係部署に定期的に共有している。

日付	駐車台数	夜間駐車場の利用状況	12	11
2018年 7月1日	120		12	11
2018年 7月2日	130		13	12
2018年 7月3日	140		14	13
2018年 7月4日	150		15	14
2018年 7月5日	160		16	15
2018年 7月6日	170		17	16
2018年 7月7日	180		18	17
2018年 7月8日	190		19	18
2018年 7月9日	200		20	19
2018年 7月10日	210		21	20
2018年 7月11日	220		22	21
2018年 7月12日	230		23	22
2018年 7月13日	240		24	23
2018年 7月14日	250		25	24
2018年 7月15日	260		26	25
2018年 7月16日	270		27	26
2018年 7月17日	280		28	27
2018年 7月18日	290		29	28
2018年 7月19日	300		30	29
2018年 7月20日	310		31	30
2018年 7月21日	320		32	31
2018年 7月22日	330		33	32
2018年 7月23日	340		34	33
2018年 7月24日	350		35	34
2018年 7月25日	360		36	35
2018年 7月26日	370		37	36
2018年 7月27日	380		38	37
2018年 7月28日	390		39	38
2018年 7月29日	400		40	39
2018年 7月30日	410		41	40
2018年 7月31日	420		42	41

指定管理者活動トピックス  
【5】下期予定している活動

Musee Marche  
(10月開催予定)

イオンモールでの広報活動 (8月開催済)

上野駅やまなし産直市での広報活動 (8月開催済)

わい!わい!夏祭り (8月開催済)

1日限りのワンフォーレ 甲府展 (8月開催済)

展覧会と関連付けた活動、賑わいの創出に繋がる活動を実施していく

## 入館者増に向けた取り組みについて

### ①入館者目標の設定

	平年ベース	増加目標	目標
常設展	21,107	1,000	22,107
企画展	4,411	500	4,911
合計	25,518	1,500	27,018

(人)

### ②目標達成に向けた今後の取り組み方針

#### ◆展示

- ・ 多様な県民ニーズを踏まえるとともに、集客を念頭に置き、常に新しい資料が反映された常設展や魅力あるテーマの企画展を展開
- ・ 展示会関連イベントの充実
  - 講演会、ギャラリートーク、ワークショップ開催など工夫を凝らした関連イベントの実施により展示会の魅力を向上

#### ◆教育普及

- ・ 年間文学講座、名作映画鑑賞会、朗読講演会等の工夫・充実
  - 入館者増に向け、より幅広い県民の参加を促進
- ・ ジュニアインターンシップ、各種講師派遣事業、移動文学館等の工夫・充実による博学連携の強化
  - 児童生徒の生涯にわたり文学に感心を持つ意識を醸成

#### ◆資料情報

- ・ 閲覧室において、展示会に関連した資料（書籍、雑誌）の展示・閲覧、DVD等の視聴を実施

#### ◆広報

- ・ 大手旅行会社との連携
  - ツアー企画への組み込み、クーポン券発行などにより来県する観光客の来館を促進
- ・ 企画展等のダイレクトメール・ポスター・チラシの配布
- ・ 新聞社、放送局、雑誌社等への展示会情報等の提供
- ・ 展示会情報等の広告（PR）
  - 文学雑誌、フリーペーパーへの記事掲載
  - インターネットWEB広告サイトへの情報掲示
  - 鉄道駅におけるポスターパネル掲示
  - 電車、バスでの車内広告掲示
  - 談合坂SA観光案内モニター掲示

#### ◆その他

- ・ 親しみやすく、興味を惹く文学館キャッチコピー作成を今後検討
- ・ 企画展等のポスター・チラシのデザインの工夫
- ・ 外国人入館者への対応
  - 文学館HPのリニューアル
  - 館内表示リニューアル＝英語表記付加又はピクトグラム化
  - 英語のパンフレット作成